

# Information Technology Coordinator

経済産業省推進資格 ITコーディネータ

ITコーディネータ(Information Technology Coordinator)とは、経営者の立場に立って経営とITの橋渡しをし、真に経営に役立つIT投資を推進・支援するプロフェッショナルです。  
ITコーディネータは、経営者を支援し、“IT経営”を推進するパートナーです。

受験  
案内

## ●第19回

# ITコーディネータ試験

## ●専門スキル特別認定試験(秋期)

- 試験期間 2010年11月1日(月)～11月30日(火)……希望日を指定
- 募集期間 2010年9月15日(水)～10月29日(金)
- 予約期間 2010年9月15日(水)～11月12日(金)

### 試験方法がCBT\*に変わりました!

- 全国120か所の会場で受験可能!
- 自分の好きな日時を選べる!
- 受験料金も10%down!



\*CBT(Computer Based Testing)とは、試験に関係するすべてのプロセスをコンピュータ化したサービス。

試験日時・会場は、試験期間内なら、自分の都合に合わせて日時を選べます。

また、試験方法も、コンピュータに表示された試験問題に、マウスを使って解答します。試験結果は、試験終了と同時に正答率を確認できます。(合格発表は、試験期間終了後から約1か月後にITコーディネータ協会にて行います。)

ITコーディネータ協会では、受験者の利便性と経済性を高めるため、CBTサービスを専門に実施しているプロメトリック社の協力を得て、CBTへ全面移行致しました。

プロメトリック 検索 受験申込みはコチラ (すべてインターネットからの予約・申込みとなります)



「受験者の皆様へ」の  
「プロフェッショナル系資格試験」の中から  
「プロフェッショナル系 資格試験一覧」をクリック



「プロフェッショナル系資格試験一覧」より  
「ITコーディネータ試験」をクリック



手順に従って予約・申込み

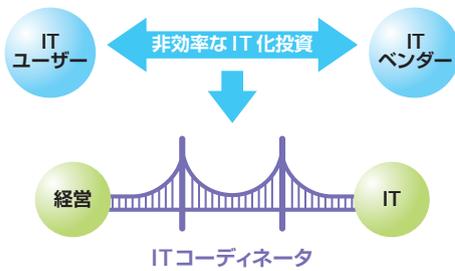
お問い合わせ先 ITコーディネータ事務局 Tel 03-5733-8380 e-mail itcshiken@itc.or.jp 試験担当



特定非営利活動法人 ITコーディネータ協会

http://www.itc.or.jp

# ITコーディネータ (ITC)とは



経営者の立場に立って、経営とITを橋渡しし、真に経営に役立つIT投資を推進・支援するプロフェッショナルです。

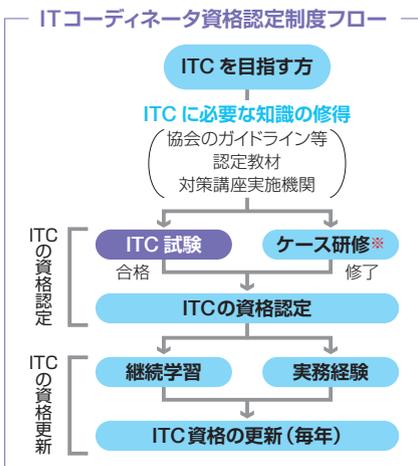
- ユーザー側に立ち、経営者の視点でユーザーのITに関する知識、能力にあった情報化投資のアドバイスをする。
- 上流コンサルティングだけでなくシステム構築から効果確認まで一貫してサポートし続けるなどの役割を担います。

ITコーディネータは、特定非営利活動法人ITコーディネータ協会が認定する資格で、政府の「IT新改革戦略」を支える重要な人材として、経済産業省が推進する資格です。

「IT経営」の実現のために、ユーザーの視点で、戦略的な経営改革及び戦略的IT化の企画全般にわたって、経営者とともに可能な選択肢を検討し、IT資源調達、IT導入、ITサービス活用に至る流れを推進、監理する役割を果たします。

このような役割を果たすために、ITコーディネータは経営とITの双方について知識を持ち、経営者層をはじめ関係する人々とのコミュニケーション能力と業務プロセス改革およびIT化実行プロジェクトに対する管理能力をもつことが期待されます。

# ITコーディネータになるためには



ITコーディネータになるためには、ITコーディネータ試験に合格するとともに、当協会が実施するケース研修を受講し修了する必要があります。試験の合格および研修の修了の順番は問いませんが、この2つの条件を満たすことでITコーディネータとして認定を受けることができます。

なお、試験の合格およびケース研修修了の有効期間は合格および修了年度を含めてそれぞれ4年間でとなります。有効期間内に認定の条件をそろえ、認定申請を行ってください。

また、ITコーディネータ資格取得後も実務経験を積み、継続学習を行い、毎年資格を更新する必要があります。

## ※ITコーディネータ資格認定制度・ケース研修

ケース研修は、経営戦略からITサービス活用に亘るITコーディネータの活動を、仮想企業の事例を題材にグループ討議、ロールプレイ等を通じて模擬体験していただくプログラムです。

15日間の研修ですが、前期3日間はプレ研修、後期12日間はメイン研修となっており、協会が認定する「IT経営体感ケース研修」を企業内や研修機関で修了された方は、後期12日間の受講のみで済みます。

資格取得にあたっては、ケース研修の受講修了が必要となります。その他ケース研修等の詳細につきましては、ホームページをご覧ください。

協会ホームページ <http://www.itc.or.jp>

ITC試験 <http://www.itc.or.jp/authorize/exam/>

ケース研修 <http://www.itc.or.jp/authorize/training/>

# 試験のご案内

		ITコーディネータ試験	専門スキル特別認定試験
受験資格		制限はありません。 ITコーディネータに必要な専門知識と実務経験を有している方ならどなたでも受験できます。	募集開始時点で、専門スキル特別認定制度の対象資格を保有していること。 <ul style="list-style-type: none"> <li>対象資格：公認会計士、税理士、中小企業診断士、技術士3資格(経営工学部門、情報工学部門、総合技術監理部門)、経営品質協議会認定セルフアセッサー、ITストラテジスト、PMP、など指定の38資格のいずれかの資格を保有している者。(資格の一覧は、協会ホームページ参照)</li> <li>前述の対象資格保有の証明が可能なこと。</li> </ul>
試験期間		2010年11月1日(月)～11月30日(火) ※事前に予約した日時の試験会場で実施、同一開催期間内に1回のみ受験可。	
募集期間		2010年9月15日(水)～10月29日(金) ※受験チケット販売期間、事前に受験チケットを購入して希望の会場と日時を予約。	
予約期間		2010年9月15日(水)～11月12日(金) ※希望する会場、日時を、早めに予約してください。	
試験概要	問題形式	多肢選択方式	
	問題数	100問(必須60問、選択40問)	60問(選択40問免除)
	試験時間	120分	80分
	受験料金	18,900円(税込)	9,450円(税込)
	支払方法	受験チケット(バウチャー)	
	試験時の携帯品	本人確認書類、Web予約確認書	
	合格発表・通知	平成23年1月上旬に当協会ホームページにて発表後、合格者へは後日申請時の住所へ合格証を郵送します。 試験問題・模範解答・点数・合格基準等は非公表です。一般に公正・妥当であると認められるテスト理論にもとづき評価・採点を行います。	

## ITC知識試験(ポイント不足者向け知識試験)、資格失効者(ポイント取得用)知識試験について

ITコーディネータ資格保有者の方および資格失効者の方で、ポイント取得のための知識試験としてITコーディネータ試験もしくは専門スキル特別認定試験を受験することができます。いずれも、本試験同様の申込サイトから受験申込みください。